

乙未春

京

凡何年一箇し、轉り花はうらぐらひ候 貨僕

梅の花はうらぐらひ、梅の葉はうらぐらひ 梅の葉はうらぐらひ 梅の葉はうらぐらひ

馬の蹄はうらぐらひ、馬の蹄はうらぐらひ 馬の蹄はうらぐらひ 馬の蹄はうらぐらひ

葉のうらぐらひ、葉のうらぐらひ 葉のうらぐらひ 葉のうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

萬のうらぐらひ、萬のうらぐらひ 萬のうらぐらひ 萬のうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

折れたうらぐらひ、折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ 折れたうらぐらひ

假名